

世田谷区政策検証委員会（第2回、3回）資料

素材事業

【視点1】行政と民間の役割分担について

○素材：生涯学習に係る施策

素材事業

- ・ 池之上青少年会館・青年の家 38
- ・ 世田谷市民大学 40
- ・ 世田谷区の生涯学習施策と区内大学の生涯学習講座の例 43

【視点2】サービス提供体制のあり方について（外郭団体との連携）

○素材：世田谷区の外郭団体

素材事業

- ・ 世田谷区の外郭団体概要 45
- ・ 外郭団体一覧表 49
- ・ 世田谷サービス公社 51
- ・ 世田谷区社会福祉事業団 55

【視点3】受益と負担について

○素材：健康づくり施策

素材事業

- ・ がん検診 59
- ・ 子ども医療費助成 63
- ・ がん検診一覧 65

【視点1】素材事業説明資料(池之上青少年会館、青年の家)

事業名	池之上青少年会館、青年の家																						
担当部課名	教育政策部 生涯学習・地域・学校連携課																						
事業内容	ねらい・概要	・学習や体験活動などを通して青少年の健全な育成を図る (青少年会館：日帰り型施設 青年の家：宿泊可能な施設、まちかど図書室併設)																					
	根拠法令および義務性	・社会教育法（法第5条第4号 市町村教育委員会の事務。必要に応じ予算の範囲で行う） ・世田谷区立池之上青少年会館条例、世田谷区青年の家条例、各施行規則																					
	対象	・青少年（小学生～25歳まで）、青少年団体、青少年育成者団体、一般団体																					
	事業の仕組み、手法等	(1) 青少年会館 区・青少年自らの企画運営により地域の学校と連携し事業実施 維持運営：区直営(地元団体で構成する協議会に業務委託) (2) 青年の家 青年の家施設を拠点として、区の直営により事業を実施 維持運営：区直営(株式会社世田谷サービス公社に業務委託)																					
事業開始年度	青少年会館 昭和54年度 青年の家 昭和38年度																						
経緯 (制度の変更等)	昭和38年度 青年の家 開設 昭和54年度 池之上青少年会館 開設 平成14年度 青年の家 業務委託化																						
他自治体の状況	都内23区：墨田・江東・目黒・大田・渋谷・杉並・練馬・足立 都内市町村：昭島・調布・町田 政令市等：横浜・川崎・千葉・さいたま・相模原 その他：東京都 <u>下線：宿泊施設あり</u>																						
成果目標 (定性的目標または、定量的目標)	各館の特徴を生かした事業の実施 (1) 青少年会館 中高生対象事業の充実、地域・学校連携事業の強化 (2) 青年の家 野外体験や集団宿泊体験の場の提供、施設を拠点としたリーダー活動を通じた青少年の健全育成																						
過去3カ年の事業実績等	(1) 青少年会館 ・青少年団体・青少年育成団体の利用が全体の約30%を占め、他の公共施設での利用が少ない中高生や大学生の利用が多い。 (例) 団体登録状況 青少年団体 43、青少年育成団体 4、一般団体 78 団体 ・青少年自らの企画運営により、地域の学校と連携した事業を実施している。 (例) 青年文化祭 参加団体 約20 団体(近隣都立高校生も参加) ダンスフェスティバル 実行委員・出演者 約230人																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者数</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人利用</td> <td>46,307人</td> <td>42,883人</td> <td>40,538人</td> </tr> <tr> <td>団体利用</td> <td>23,505人</td> <td>27,068人</td> <td>25,144人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>69,812人</td> <td>69,951人</td> <td>65,682人</td> </tr> </tbody> </table>			利用者数	平成19年度	平成20年度	平成21年度	個人利用	46,307人	42,883人	40,538人	団体利用	23,505人	27,068人	25,144人	合計	69,812人	69,951人	65,682人				
利用者数	平成19年度	平成20年度	平成21年度																				
個人利用	46,307人	42,883人	40,538人																				
団体利用	23,505人	27,068人	25,144人																				
合計	69,812人	69,951人	65,682人																				
(2) 青年の家 ・中学生から25歳までの青年が参加するリーダー研修をはじめ、異年齢交流や野外・宿泊行事などの体験・学習活動を、年間を通じて実施している。 ・青年の家リーダー会を中心に、子どもサマースクール、スプリングスクールやこども祭などの企画・運営を行っている。																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者数</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人利用等</td> <td>11,974人</td> <td>11,383人</td> <td>11,350人</td> </tr> <tr> <td>団体(日帰り)</td> <td>208 団体 4,937人</td> <td>204 団体 4,294人</td> <td>193 団体 4,003人</td> </tr> <tr> <td>団体(宿泊)</td> <td>101 団体 1,996人</td> <td>90 団体 1,633人</td> <td>78 団体 1,419人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,907人</td> <td>17,310人</td> <td>16,772人</td> </tr> </tbody> </table>				利用者数	平成19年度	平成20年度	平成21年度	個人利用等	11,974人	11,383人	11,350人	団体(日帰り)	208 団体 4,937人	204 団体 4,294人	193 団体 4,003人	団体(宿泊)	101 団体 1,996人	90 団体 1,633人	78 団体 1,419人	合計	18,907人	17,310人	16,772人
利用者数	平成19年度	平成20年度	平成21年度																				
個人利用等	11,974人	11,383人	11,350人																				
団体(日帰り)	208 団体 4,937人	204 団体 4,294人	193 団体 4,003人																				
団体(宿泊)	101 団体 1,996人	90 団体 1,633人	78 団体 1,419人																				
合計	18,907人	17,310人	16,772人																				

【視点1】 素材事業説明資料(池之上青少年会館、青年の家)

事業費	事業費の推移	年度	決算額 (千円)	財源内訳(千円)			一般財源
				特定財源			
				国・都支出 金	利用者負担 分	その他特定 財源	
	平成 21 年度	青少年会館 17,940 青年の家 34,678	0 0	933 1,052	0 0	17,007 33,626	
	平成 20 年度	青少年会館 17,916 青年の家 35,287	0 0	708 990	0 0	17,208 34,297	
	平成 19 年度	青少年会館 20,222 青年の家 35,695	0 0	621 974	0 0	19,601 34,721	
(21年度決算額は、確定前の参考数値)							
	事業費の内訳	(1) 池之上青少年会館 維持運営：16,605千円（うち協議会業務委託費：5,868千円） 各種講座：1,335千円 (2) 青年の家 維持運営：33,804千円（うち公社業務委託費：28,687千円） 行事：874千円 （いずれも平成21年度、参考数値）					
事業評価	事業実績に対する評価	(1) 青少年会館 ・中高生、大学生など青年層の活動やニーズに応える施設として機能している。 ・青少年自らの企画運営による事業を実施し、青少年の自己実現の場としての役割を果たしている。 (2) 青年の家 ・国分寺崖線、等々力溪谷、多摩川、野毛大塚古墳などの貴重な自然や歴史的環境に恵まれた地域で、区内唯一の宿泊型青少年施設の特徴を生かした野外体験や集団宿泊体験の場を提供している。 ・施設を拠点とするリーダー活動を通じて、青少年の健全育成に寄与している。					
	課題・今後の方向性	・児童館が、子どもの健全な遊びを通じて健康を増進し情操を豊かにすることを目的とした児童福祉法に基づく施設であるのに対し、青少年会館及び青年の家は、社会教育法に基づき教育や体験活動の場として位置づけられている。 ・学習や体験活動等を通して、青少年、特に中高生の利用促進を図り、従前の施設機能の充実を図るとともに、家庭教育や異世代交流、地域活動への支援などの機能を併せ持つ施設としていく必要がある。					
	その他特記事項	(1) 青少年会館 ・当初、地元で児童館誘致の運動があり、その後地域の団体や青少年が利用できる施設として、青少年会館を開設した経緯がある。 ・こうした経緯を踏まえ、開館当初から、区で初の協議会方式により地域住民に受付業務等を担っていただいております。地域団体とも密接に連携して青少年に対するきめ細かな指導、効率的な運営が行われている。 (2) 青年の家 ・施設の老朽化もあり、青年の家と野毛図書室の合築により施設整備を進めることとなり、当初計画では平成22年度に実施設計を予定していたが、公共施設整備の緊急見直し方針により、整備計画を2年先送りとしている。					

【視点1】 素材事業説明資料(市民大学)

事業名		世田谷市民大学
担当部課名		生活文化部 文化・国際課
事業内容	ねらい・概要	区民の高度な学習意欲に応え、現代社会の諸問題に対する確かなものの見方を培うとともに、市民自治の担い手として活動しうる人材を育てることを目的とする。
	根拠法令および義務性	なし
	対象	18歳以上の区内在住・在勤・在学者
	事業の仕組み、手法等	<ul style="list-style-type: none"> ・運営形態：区の直営 ・運営組織：区長の委嘱を受けた運営委員により運営委員会を組織し、講師の選定やカリキュラムの決定などに関わる。 ・学習方式：2年間かけて学ぶゼミナールを中心に、政治・社会・人間・経済に関連した幅広いテーマや地域社会に密着した問題を取り上げ、講座を実施している。
事業開始年度		昭和56年（1981年）
経緯 (制度の変更等)		受講料の改定（平成17年度）：利用者負担の適正化を図るため <ul style="list-style-type: none"> ・1年次ゼミ（年24回） 30,000円 → 40,000円 ・2年次ゼミ（年24回） 20,000円 → 28,000円 ・昼間講座（1講座12回） 5,000円 → 6,000円 ・夜間講座（1講座6回） 5,000円 → 6,000円 ・少人数特別講座（1講座12回） 5,000円 → 6,000円 ※18年度から（1講座6回）変更 → 4,000円に設定
他自治体の状況		都内23区：杉並区、江戸川区、荒川区、葛飾区、中央区 都内市町村：立川市 政令市等： その他：
成果目標 (定性的目標または、定量的目標)		より多くの幅広い世代の区民に受講してもらえるよう、質が高く、多種多様な講座を提供する。
過去3カ年の事業実績等		別紙参照

【視点1】 素材事業説明資料(市民大学)

事業費	事業費の推移	年度	決算額 (千円)	財源内訳(千円)			
				特定財源			
				国・都支出 金	利用者負担 分	その他特定 財源	一般財源
		平成 21 年度	30,131	0	12,624	0	17,507
	平成 20 年度	29,948	0	14,148	0	15,800	
	平成 19 年度	31,976	0	13,424	0	18,552	
(21年度決算額は、確定前の参考数値)							
	事業費の内訳	平成 20 年度決算額内訳 (千円)					
		報酬 3,677	報償費 23,088	使用料及賃借料 63			
		共済費 959	需用費 1,480	備品購入費 425			
		賃金 127	委託料 129				
事業評価	事業実績に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・世田谷市民大学 1 か所で、学界の第一線で活躍している学者による質の高い講義を受講することができている。 ・区民の多様な学習意欲に応えるための多種多様な講座を提供できている。 ・単に専門知識や教養を学ぶのではなく、講師と受講生が一緒になり、市民自治について体系的に学習している。 					
	課題・今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・平日の日中に行われる講義が中心のため、仕事や子育てをしている世代の受講が少ない。 ・再受講を可としているなかで、新たな受講生の確保に向けての取り組みが必要である。 ・受講生が、どこまで市民自治の担い手として地域で活動されているのか把握する必要がある。 					
	その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・世田谷市民大学は、身近な生活系の講座やカルチャースクールとは違い、政治・社会・人間・経済といったレベルの高い内容で、ゼミナール（少人数で、講師の指導の下に受講生が自主的に討論や研究を進める学習の場）中心の学習体系をつくり、30年に渡って質の高い学習機関として運営している。 ・長期間運営してこられたのも、世田谷市民大学の趣旨に賛同された多くの学者の協力があるからであり、また、市民について講師と一緒に考え一緒に学ぶという世田谷市民大学が区民から支持を得ているからである。 ・地域社会が希薄になりつつある近年において、みんなで市民を考えようという世田谷市民大学の理念は、これからますます必要とされるものと言える。 					

＜市民大学の受講者数の推移＞

【単位:人】

			19年度 2007	20年度 2008	21年度 2009	
ゼミナール	政治	1年次	25	48	29	
		2年次	36	32	44	
	社会	1年次	15	22	38	
		2年次	-	-	22	
	人間	1年次	29	29	-	
		2年次	13	50	20	
	経済	1年次	11	32	32	
2年次		15	24	27		
計			144	237	212	
聴講 (ゼミ生含む)	前期	政治	1時限	154	99	118
			2時限	150	91	119
		社会	1時限	41	53	46
			2時限	54	62	52
		人間	1時限	104	65	144
			2時限	167	112	120
	経済	1時限	88	102	64	
		2時限	113	81	57	
	計			871	665	720
	後期	政治	1時限	131	121	61
			2時限	157	116	107
		社会	1時限	59	29	18
			2時限	56	34	29
		人間	1時限	92	73	82
			2時限	102	57	85
		経済	1時限	83	50	116
			2時限	70	69	128
	二次 ゼミ生			10	5	
				79	75	
	計			750	638	706
前後期・計			1,621	1,303	1,426	
夜間講座	前期	1	21	64	32	
		2	26	-	-	
		3	-	-	-	
		4	-	-	-	
	計			47	64	32
	後期	1	31	27	30	
		2	-	104	-	
		3	-	-	-	
		4	-	-	-	
	計			31	131	30
前後期・計			78	195	62	
少人数 特別講座	前期	1	-	43	31	
		2	-	-	-	
		計	0	43	31	
	後期	1	19	-	17	
		2	-	-	-	
		計	19	0	17	
前後期・計			19	43	48	
サマーフォーラム	計		265	689	245	
公開講座	1		41	103	220	
	2		183	101	118	
	3		68	111	140	
	計		292	315	478	
総計			2,419	2,782	2,471	

【視点1】世田谷区の生涯学習施策と区内大学の生涯学習講座の事例

<p>生涯学習支援事業（各総合支所地域振興課）</p> <p>■受講料等 無料～数千円程度</p> <p>■主な実施会場 区公共施設等</p> <p>■定員等 10数名～60名程度</p>	<p>世田谷市民大学（生活文化部文化・国際課）</p> <p>■受講料等 4,000円～40,000円</p> <p>■主な実施会場 世田谷都税事務所2階</p> <p>■定員等 ゼミ生25名程度～聴講生120名程度</p>	<p>世田谷区生涯大学（地域福祉部生涯現役推進課）</p> <p>■受講料等 年間12,000円</p> <p>■主な実施会場 世田谷区立老人会館</p> <p>■定員等 各コース30名×2学年</p>																																										
<p>【区民講座】（平成20年度実施実績）</p> <p>（世田谷地域）</p> <p>○道を究める</p> <p>○からだもこころもウキウキ講座 区民企画</p> <p>○江戸塾 江戸に学ぶ</p> <p>（北沢地域）</p> <p>○世田谷歳時記・春夏秋冬</p> <p>○地球温暖化を考える 区民企画</p> <p>○音を知る、音を楽しむ 区民企画</p> <p>○今日から私もエコ生活～食卓から考える地球環境～</p> <p>（玉川地域）</p> <p>○大人だって悩む～若者とのビミョーな関係 区民企画</p> <p>○大山道～今と昔</p> <p>○続・温故知新～江戸時代から見えてくるもの</p> <p>（砧地域）</p> <p>○世田谷の昔を知る</p> <p>○学びの楽しさを知る 区民企画</p> <p>○タイ・カンボジア講座</p> <p>○脳活性化の生活塾</p> <p>（烏山地域）</p> <p>○千歳村郷土史講座「歩いて学ぶ郷土史講座」</p> <p>○私たちの健康を守るみどり</p> <p>○身近なみどり再発見</p> <p>【生涯学習セミナー】（平成20年度実施実績）</p> <p>（世田谷地域）</p> <p>「100点満点笑顔でスタート」ほか15回</p> <p>（北沢地域）</p> <p>「脳を生き生き活性化」（講義）ほか14回</p> <p>（玉川地域）</p> <p>「出会い・ふれあい・学びあい」（講義）ほか13回</p> <p>（砧地域）</p> <p>世田谷の歴史 ほか14回</p> <p>（烏山地域）</p> <p>烏山地域の歴史 ほか14回</p>	<p>2010年度（平成22年度）ゼミ・講義 ※ゼミは2年間</p> <p>【政治コース】</p> <p>○韓国・朝鮮半島の視点から日本・東アジアを考える。</p> <p>○「瓦解」と「御一新」の明治初期政治思想</p> <p>○議会制民主主義のいま</p> <p>○中国の民族問題・歴史と課題</p> <p>○1年次ゼミ 東アジア共同体への道のり</p> <p>○2年次ゼミ 危機と再生の市民政治～ヨーロッパと日本の都市経験</p> <p>【社会コース】</p> <p>○アジアの家族</p> <p>○「豊かさ」と「貧しさ」を問う～時代に抗う若者たち</p> <p>○音楽に響く若者像</p> <p>○恋愛・結婚の今とこれから</p> <p>○1年次ゼミ 若者たちの困難</p> <p>○2年次ゼミ 戦後史再考～自分史とアジア史の対話</p> <p>【人間コース】</p> <p>○百人一首の歴史学</p> <p>○辞書の世界～辞書万華鏡</p> <p>○人間観の基底～日本人における「個」の自立の可能性を考える</p> <p>○朝鮮半島の歴史</p> <p>○1年次ゼミ 小説で読むロシア社会と人間</p> <p>【経済コース】</p> <p>○年金制度の今後を考える～少子高齢化時代にどう対応するか？</p> <p>○戦後日本経済史</p> <p>○グローバルゼーションの中の日本企業</p> <p>○市民教養としてのゲーム理論と行動経済学</p> <p>○1年次ゼミ 日本の環境問題 その歴史と現実</p> <p>○2年次ゼミ 不況の経済学</p> <p>【少人数特別講座】</p> <p>柳田國男と現代</p> <p>グローバルな水循環と世界の水問題</p> <p>【夜間講座】</p> <p>生物のデザインから人間社会を考える</p> <p>歌舞伎俳優論～女形編</p>	<p>平成22年度コース（34期生） ※各コース2年 健康体育は全コース共通</p> <table border="1" data-bbox="1973 405 2828 1178"> <thead> <tr> <th>コース</th> <th>テーマ</th> <th>講師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現代社会論(社会)</td> <td>現代社会のゆくえをともに考える～私たちはどのような時代に生きているのか</td> <td>東邦大学講師 立松隆介氏</td> </tr> <tr> <td>福祉文化(福祉)</td> <td>福祉は幸せ…求めるから創るへ～自らの力を掘り起こそう</td> <td>社会福祉士 日本福祉文化学会会員 加藤美枝氏</td> </tr> <tr> <td>世田谷の街を知る(生活)</td> <td>街を知る、人を知る、自分が変わる～世田谷の街を知り、快く住み続けるための条件を一緒に考えましょう</td> <td>都市計画コンサルタント 稲垣道子氏</td> </tr> <tr> <td>日本建築・美術史(文化)</td> <td>日本の建築と美術の魅力～基礎知識と観賞入門</td> <td>早稲田大学講師 藤島幸彦氏</td> </tr> <tr> <td>日本の祭と伝統芸能(文化)</td> <td>多彩な祭と伝統ある音楽芸能～映像・鑑賞・実演・見学で楽しむ</td> <td>文化庁文化審議会専門委員 入江宣子氏</td> </tr> <tr> <td>健康体育(全コース必修)</td> <td>元気で健やかに生きていくための体力づくり</td> <td>世田谷区健康体操連盟 大江泰子氏・宮本博子氏</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成21年度コース（33期生）</p> <table border="1" data-bbox="1973 1257 2828 1938"> <thead> <tr> <th>コース</th> <th>テーマ</th> <th>講師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会と歴史(社会)</td> <td>世界を広げる楽しい比較歴史社会学～個人と社会と歴史の重層性とは？</td> <td>放送大学講師 島村賢一氏</td> </tr> <tr> <td>福祉学習・体験・利用(福祉)</td> <td>福祉を学び実際に体験し利用方法を知る～出会い・学びあい・張りあい</td> <td>社会福祉士 山田宜廣氏</td> </tr> <tr> <td>生活文化(生活)</td> <td>サクセスフル・エイジングを目指して～これからの生き方を一緒に考えましょう</td> <td>健康生きがいづくりアドバイザー 渡辺三千男氏</td> </tr> <tr> <td>読・書再体験(文化)</td> <td>老いては、「ことば」～読んで、書いて、声に出して</td> <td>エッセイスト 漆田和代氏</td> </tr> <tr> <td>日本史・東京と世田谷の歴史(文化)</td> <td>日本史・東京都の歴史・世田谷地方の歴史と文化を楽しく学習する</td> <td>世田谷区誌研究会会長 下山照夫氏</td> </tr> <tr> <td>健康体育(全コース必修)</td> <td>元気で健やかに生きていくための体力づくり</td> <td>世田谷区健康体操連盟 野崎初子氏・福田容子氏</td> </tr> </tbody> </table>	コース	テーマ	講師	現代社会論(社会)	現代社会のゆくえをともに考える～私たちはどのような時代に生きているのか	東邦大学講師 立松隆介氏	福祉文化(福祉)	福祉は幸せ…求めるから創るへ～自らの力を掘り起こそう	社会福祉士 日本福祉文化学会会員 加藤美枝氏	世田谷の街を知る(生活)	街を知る、人を知る、自分が変わる～世田谷の街を知り、快く住み続けるための条件を一緒に考えましょう	都市計画コンサルタント 稲垣道子氏	日本建築・美術史(文化)	日本の建築と美術の魅力～基礎知識と観賞入門	早稲田大学講師 藤島幸彦氏	日本の祭と伝統芸能(文化)	多彩な祭と伝統ある音楽芸能～映像・鑑賞・実演・見学で楽しむ	文化庁文化審議会専門委員 入江宣子氏	健康体育(全コース必修)	元気で健やかに生きていくための体力づくり	世田谷区健康体操連盟 大江泰子氏・宮本博子氏	コース	テーマ	講師	社会と歴史(社会)	世界を広げる楽しい比較歴史社会学～個人と社会と歴史の重層性とは？	放送大学講師 島村賢一氏	福祉学習・体験・利用(福祉)	福祉を学び実際に体験し利用方法を知る～出会い・学びあい・張りあい	社会福祉士 山田宜廣氏	生活文化(生活)	サクセスフル・エイジングを目指して～これからの生き方を一緒に考えましょう	健康生きがいづくりアドバイザー 渡辺三千男氏	読・書再体験(文化)	老いては、「ことば」～読んで、書いて、声に出して	エッセイスト 漆田和代氏	日本史・東京と世田谷の歴史(文化)	日本史・東京都の歴史・世田谷地方の歴史と文化を楽しく学習する	世田谷区誌研究会会長 下山照夫氏	健康体育(全コース必修)	元気で健やかに生きていくための体力づくり	世田谷区健康体操連盟 野崎初子氏・福田容子氏
コース	テーマ	講師																																										
現代社会論(社会)	現代社会のゆくえをともに考える～私たちはどのような時代に生きているのか	東邦大学講師 立松隆介氏																																										
福祉文化(福祉)	福祉は幸せ…求めるから創るへ～自らの力を掘り起こそう	社会福祉士 日本福祉文化学会会員 加藤美枝氏																																										
世田谷の街を知る(生活)	街を知る、人を知る、自分が変わる～世田谷の街を知り、快く住み続けるための条件を一緒に考えましょう	都市計画コンサルタント 稲垣道子氏																																										
日本建築・美術史(文化)	日本の建築と美術の魅力～基礎知識と観賞入門	早稲田大学講師 藤島幸彦氏																																										
日本の祭と伝統芸能(文化)	多彩な祭と伝統ある音楽芸能～映像・鑑賞・実演・見学で楽しむ	文化庁文化審議会専門委員 入江宣子氏																																										
健康体育(全コース必修)	元気で健やかに生きていくための体力づくり	世田谷区健康体操連盟 大江泰子氏・宮本博子氏																																										
コース	テーマ	講師																																										
社会と歴史(社会)	世界を広げる楽しい比較歴史社会学～個人と社会と歴史の重層性とは？	放送大学講師 島村賢一氏																																										
福祉学習・体験・利用(福祉)	福祉を学び実際に体験し利用方法を知る～出会い・学びあい・張りあい	社会福祉士 山田宜廣氏																																										
生活文化(生活)	サクセスフル・エイジングを目指して～これからの生き方を一緒に考えましょう	健康生きがいづくりアドバイザー 渡辺三千男氏																																										
読・書再体験(文化)	老いては、「ことば」～読んで、書いて、声に出して	エッセイスト 漆田和代氏																																										
日本史・東京と世田谷の歴史(文化)	日本史・東京都の歴史・世田谷地方の歴史と文化を楽しく学習する	世田谷区誌研究会会長 下山照夫氏																																										
健康体育(全コース必修)	元気で健やかに生きていくための体力づくり	世田谷区健康体操連盟 野崎初子氏・福田容子氏																																										

世田谷区の生涯学習施策と区内大学の生涯学習講座の事例

東京農業大学	昭和女子大学	国士舘大学	駒澤大学
■受講料等 2,000～20,000円 ■主な実施会場 東京農業大学 ■定員等 10～100名	■受講料等 3,000～21,000円 ■主な実施会場 昭和女子大学 ■定員等 10～30名	■受講料等 5,000～25,000円 ■主な実施会場 国士舘大学 ■定員等 15～50名	■受講料等 1,500～3,000円 ■主な実施会場 駒澤大学 ■定員等 50～200名
【暮らしと健康】 3講座 ・植物画講座 ・フラワーアレンジメント ほか	【暮らしと健康】 9講座 ・ハッピーカラーセラピー ・パワーウォーキング入門 ほか	【暮らしと健康】 3講座 ・word2007をはじめよう ・中高年からのストレッチ ほか	【暮らしと健康】 16講座 ・健康づくり教室 ・見て・聴いて・学ぶ最新医療技術
【つくって楽しむ】 7講座 ・家庭で出来る食品加工 ・本みりんの底力 ・香りの科学 ほか 【食べて楽しむ】 5講座 ・中国茶の魅力に会う ・チーズ通になる ほか 【植物】 2講座 ・メディカルハーブの基礎講座	【食育】 2講座 ・現代人の食から日本人の食へ ほか		
【生活環境工学】 1講座 ・子どもレゴ教室	【子育て】 6講座 ・夢をはぐくむ子育て講座 ・脳科学から見た子育て ほか		
【検定】 1講座 ・食の検定受験対策講座	【検定】 2講座 ・知的財産管理技能検定 ・eco検定	【検定】 1講座 ・色彩検定3・2級	
	【語学】 5講座 ・ビジネス英会話入門 ・フランス語入門 ほか	【語学】 4講座 ・英会話入門 ・中国語入門	
	【文学】 5講座 ・源氏物語の女性をよむ ・芭蕉「奥の細道」を中心に ほか 【歴史】 2講座 ・江戸城と江戸 ほか 【その他】 2講座 ・みほとけと対話する ・初めて書く小説	【文学】 4講座 ・漢詩作法入門 ・古文書を読む ほか 【書道】 5講座 ・名筆に学ぶ書道実技（漢字）（仮名） ほか 【教養】 1講座 ・法律講座「企業と法」	【宗教】 18講座 ・禅と生活 ・祈祷と葬祭 ほか 【歴史】 6講座 ・日光山の成立・展開と東照宮 ・姫路城一城をめぐる歴史と人々 ほか
【造園】 8講座 ・デザイナーたちが語る「ランドスケープ作品論」 ・都市におけるガーデニング ほか 【環境学習】 5講座 ・エゾシカ、エコロジカル体験ツアー ・庭先からつくる環境と街並み ほか 【生物学】 3講座 ・不思議な生き物 ・目で見る生命現象 ほか 【環境経済】 1講座 ・新規就農 【その他】 3講座 ・家庭菜園のための野菜生産技術 ・園芸ボランティア ・土壌管理の理論と実際		【武道】 10講座 ・柔道 ・剣道 ・空手道 ほか	

世田谷区内に所在する大学のうち4大学の平成21年度公開講座情報をもとに世田谷区で作成（分類は便宜的なものであり、詳細は各大学の資料を参照）

【視点2】素材事業説明資料（世田谷区の外郭団体概要）

1. 世田谷区の外郭団体

（1）世田谷区の外郭団体

世田谷区では、「世田谷区外郭団体の指導調整事務要綱」において、区が資本金、基本金その他これに準ずるものの4分の1以上を出資している団体及び継続的な財政支出を行っている団体のうち、特に指導・調整をする必要のある団体として定めている団体を「外郭団体」としている。

平成18年度に団体の再編、統合を実施した結果、平成21年4月現在、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」に基づき一般社団法人及び一般財団法人に位置づけられた財団法人、社団法人、会社法に基づく会社法人（株式会社）、その他の団体等、13の外郭団体がある。

（2）区からの財政支援

外郭団体は、区と連携しながら民間の人材や知識、資金等を活用することにより、区民ニーズに即した多様な公的サービスを提供することを目的に設立されており、財団法人等については、各団体の管理運営や公益的な事業の実施に対して、区から財政支援を行っている。

補助金や委託料は区から財団法人等への支出の中心となるもので、委託料は区が各団体に公益的事業の実施を委託し、その対価として支払う支出であり、補助金は各団体が自主的に実施している公益的事業を育成、助成するために区から支出するものである。

団体ごとに実施する事業が異なることもあり、一概に適正な補助金収入割合を定めることは困難であるが、区では、団体ごとに補助金交付要綱等を定めるとともに、外郭団体への財政支援基準を定め、団体事業の公益性に着目し、必要最小限の補助金を支給している。

（3）区職員の派遣

外郭団体は独立した事業主体として自主的運営を行っているが、団体の事業には区の施策と関係の深いものが多い。外郭団体に区職員を派遣することにより、団体としても区の事業との緊密な連携を図ることができ、より効果的・効率的に目的を達成することが可能となることから、区では外郭団体からの要請に基づき、区職員の派遣を行っている。

区と、要請する団体との間では、給与その他の勤務条件等に関し、協定を締結しており、派遣職員の給与については、職員の給与に関する条例の規定を準用し、派遣先の団体が支払っている。

(4) 退職した区職員の雇用

外郭団体においては、区での経験や事業に関する専門知識を活用する観点から、退職した区職員が、団体からの要請に基づき雇用されている。ただし、当該職員が外郭団体を退職した際の退職金は支給されていない。

なお、区の幹部職員が退職後に外郭団体の常勤役員となっている状況は、次のとおりである。この場合も、外郭団体を退職した際の退職金は支給されていない。

常勤役員数	9人
常勤役員平均報酬	5,649,933円

※ 常勤役員とは、役員として報酬を得て、かつ役員専任で従事しているものを指す。

※ 常勤役員平均報酬は、平成20年4月1日～21年3月31日までに支払われた報酬額（旅費、費用弁償を除く）を常勤役員数で除した数値を記載している。

(5) 外郭団体の職員の状況（固有職員）

団体名	職員数 (人)	職員平均年齢	職員平均年収 (円)
社会福祉協議会	62	41	6,212,237
シルバー人材センター	13	47	6,855,769
土地開発公社	—	—	—
多摩川緑地広場管理公社	4	63	3,803,462
社会福祉事業団	210	41	5,579,775
世田谷サービス公社	48	42	4,812,836
エフエム世田谷	5	50	5,222,000
世田谷川場ふるさと公社	29	39	5,410,912
せたがや文化財団	37	44	6,760,969
産業振興公社	5	43	6,766,711
保健センター	49	42	6,036,906
世田谷トラストまちづくり	17	43	7,036,326
スポーツ振興財団	14	32	4,848,213

※職員数は、平成21年3月31日時点の固有職員数を記載している。

※職員平均年収は、平成20年4月1日～21年3月31日までに固有職員に支払われた給料、諸手当、期末・勤勉手当の総額を固有職員数で除した金額を記載している。

※土地開発公社は、固有の職員を採用しておらず、区職員の兼務により運営している。

※サービス公社は、契約職員も併せて記載している。

2. 平成17～20年度の改善成果

外郭団体の一層の活性化を図り、経営の改善・効率化を進めるために、区は、外郭団体の今後の10年間を見通し、区及び外郭団体が取り組むべき課題や方向性を示す「外郭団体改善方針（平成17年4月）」を策定した。

この改善方針を踏まえ、各外郭団体は、取り組むべき課題を明確にした改善計画を策定し、その取り組み実績を経営状況と合わせて、公表している。

(1) 区の主な取り組み

① 財政支援の見直し

区は「外郭団体改善方針」に基づき、外郭団体に対する財政支援基準について見直しを行い定額補助制度対象事業を精査し、管理経費補助の上限の徹底と補助率の逡減を図ったが、20年度当期支出に対する区からの委託料の構成比割合は、平成18、19年度と比較すると低くなっている一方で、補助金の構成比割合は、平成18、19年度と比較すると高くなっている。

○ 当期支出に対する財源内訳

(単位：千円)

	平成17年	構成比	平成18年度	構成比	平成19年度	構成比	平成20年	構成比
区からの委託	4,326,665	27.3%	4,412,549	26.3%	4,578,529	28.6%	4,374,224	27.8%
区からの補助	3,292,172	20.8%	3,440,363	20.5%	3,539,343	22.1%	3,521,587	22.4%
団体財源	8,205,784	51.9%	8,947,129	53.3%	7,880,638	49.3%	7,827,142	49.8%
総計	15,824,622	100.0%	16,800,040	100.0%	15,998,510	100.0%	15,722,953	100.0%

※財政支援基準で対象としている団体（補助金の対象団体）は、財団法人、社会福祉法人及び社団法人の計8団体である。

② 人的支援の見直し

区からの職員の派遣について、団体の指導調整上の必要性や、職員の人材育成などの視点から検証を行った結果、平成21年度当初は、区から団体へ84名の職員派遣を行い、平成17年度当初と比較すると10人の削減を行った。

○ 人員の増減状況

(単位：人)

	平成17年度当初	平成18年度当初	平成19年度当初	平成20年度当初	平成21年度当初	17年度対21年度比
役員数	194	172	174	174	168	△26
うち常勤役員数	12	9	9	9	10	△2
常勤職員数（役員を除く）	610	589	575	567	580	△30
うち固有職員数	495	477	468	462	471	△24
うち区派遣職員数	94	94	89	87	84	△10
うち区退職者数	19	16	19	15	15	△4
契約職員数	42	47	80	117	107	65
非常勤・嘱託等	1,456	1,738	1,371	1,288	1,306	△150

※土地開発公社については、固有の職員を採用しておらず、すべて区の職員の兼務により運営しているため、役員数のみ掲載している。

※株式会社の人員については、社員は「常勤職員」に、嘱託社員は「契約職員」に、臨時社員は「非常勤・嘱託等」に計上している。

③外郭団体の統合・再編

「外郭団体改善方針」に基づき、団体の存在意義、設立目的の達成状況や実績を検証し、平成18年度当初に以下の2団体の統合再編を実施した。

(財)世田谷区産業振興公社の設立

(財)世田谷トラストまちづくりの設立

(2) 外郭団体の主な取り組み

①団体経営の透明性の向上

平成17年度からの個人情報保護法施行、区の個人情報保護条例改正施行に合わせ、各団体の個人情報保護制度について、区の改正個人情報保護条例と整合を図り、平成17年度末までに整備した。

また、各団体は団体のホームページを運営し、情報提供を行っており、決算状況等の財務情報は9団体が公表している。

今後も、「外郭団体改善方針に基づく取り組みの方向性等について(平成21年1月)」に基づきホームページを活用した情報提供を進めていく。

※20年度までにホームページで決算状況等の情報を公表した団体 9団体
せたがや文化財団、産業振興公社、保健センター、トラストまちづくり、
スポーツ振興財団、社会福祉事業団、社会福祉協議会、サービス公社、
ふるさと公社
シルバー人材センター、エフエム世田谷の2団体は21年度より公表

②障害者雇用に係る取り組み

障害者の雇用の促進等に関する法律や「外郭団体改善方針に基づく取り組みの方向性等について(平成21年1月)」に基づき各外郭団体では障害者雇用に係る取り組みを改善計画の年次計画として位置付け具体的な取り組みを進めていく。

○障害者雇用実績のある団体 5団体

※20年度までに障害者雇用を行った団体 5団体

せたがや文化財団、保健センター、社会福祉事業団、社会福祉協議会、
サービス公社

23年度までに障害者雇用を検討 5団体

トラストまちづくり、スポーツ振興財団、シルバー人材センター、エフエム
せたがや、ふるさと公社

外郭団体概要一覧

※人員については平成21年7月1日現在

人員・財政状況

団体名 (区所管課)	設立年月	基本財産 (株式会社は資本金)	設置根拠	設立目的	主な事業
		区出資率			
社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会 (地域福祉課)	昭和61年 10月	3百万円	社会福祉法上の社会福祉法人	世田谷区内の社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達と区民の社会福祉活動の活性化により、地域の福祉を推進する。	厚生会館・老人会館・ふじみ荘・成年後見支援センターの管理運営、生涯大学運営、配食サービス、地域支えあい活動、ふれあいサービス事業、ふれあい子育て事業、福祉センター利用援助、福祉
社団法人 世田谷区シルバー人材センター (工業・雇用促進課)	昭和55年 12月	—	高齢者等の雇用の安定等に関する法律上の団体	60歳以上の高齢者区民が知識、経験、技能等を活かし、就業を通じて社会参加することにより「生きがい」を得て、地域社会の活性化に寄与する。	自転車等駐車場管理、公園維持管理、その他区から受託する公共施設管理、小中学生向け学習教室、陶芸教室、パソコン教室、家事援助サービス、植木剪定、除草・清掃等
世田谷区土地開発公社 (用地課)	昭和49年 8月	5百万円	公有地拡大推進法上の団体	公共用地又は公用地等の取得、管理及び処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と区民の福祉の増進に寄与する。	世田谷区からの取得依頼に基づく事業用地の先行取得、東京外かく環状道路における生活救済制度による用地取得
多摩川緑地広場管理公社 (公園緑地課)	昭和53年 12月	—	大田区との共同設置による任意団体	多摩川河川敷について、広く一般区民のスポーツ及び憩いの場に供するために適切に管理し、もって区民の健康増進に寄与する。	多摩川河川敷の緑地・広場の維持管理、施設利用者への運動用具の貸し出し
社会福祉法人 世田谷区社会福祉事業団 (高齢福祉課)	平成6年 9月	5百万円	社会福祉法上の社会福祉法人	心身ともに健やかに、自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の意向を尊重した多様な福祉サービスを総合的に提供することにより、区民福祉の向上に寄与する。	特養ホーム・パルメゾン上北沢・新樹苑等維持管理、居宅介護支援事業、配食サービス、居宅介護等事業(老人・身体障害者・知的障害者・児童)、デイサービスセンター、訪問看護、ホームヘルパー2
株式会社 世田谷サービス公社 (政策企画課)	昭和60年 4月	4億4千5百万円	会社法上の株式会社	世田谷区の地方公社として、区と密接な連携を取りながら企業活動を展開し、地域社会の発展と区民福祉の向上に寄与する。	公共施設維持管理運営、駐車場事業、飲食事業(ル・ジャルダン、スカイキャロット、ルソー弦巻)、コンピューター事業、物販事業(世田谷・羽根木公園売店、自販機等)
株式会社 エフエム世田谷 (広報広聴課)	平成9年 2月	1億2千万円	会社法上の株式会社	地域に密着した情報を提供することにより、地域経済の活性化や地域保健福祉の向上、コミュニティ意識の高揚など、地域振興に寄与する。また災害発生時、避難場所や正確な情報を提供するなど災害対策を行う。	コミュニティ放送事業、催事情報の提供、催事の企画運営、番組制作、区スポットCM制作、防災・災害情報の提供
株式会社 世田谷川場ふるさと公社 (区民健康村・ふるさと交流課)	昭和61年 4月	4千万円	会社法上の株式会社	区民健康村施設の維持管理、運営、給食提供並びに食堂、土産品販売の経営等健康村事業に関連する諸事業を統括し、地域振興に寄与する。	区民健康村施設維持管理運営、川場村てんぐ山公園・森の学校管理、移動教室運営、友好の森・和紙造形大学運営、バス運行、売店経営、食事提供業務
財団法人 せたがや文化財団 (文化・国際課)	平成15年 4月	8億円	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の財団	世田谷区において幅広い文化事業を展開するとともに、区民の多様な文化創造活動、市民活動・交流活動を支援し、地域文化の振興と心豊かな地域社会の形成に寄与する。	文化生活情報センター・美術館・文学館維持管理運営、展覧会、公演等の企画運営、教育普及事業、国際交流事業、市民の自主的な文化活動の支援、市民活動の支援、物品・飲食物販売、小学校連合行事
財団法人 世田谷区産業振興公社 (商業課)	平成18年 4月	5億円	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の財団	中小企業の経営の安定と発展のため、中小企業への支援及び従業員等への勤労者福祉事業を行い、活力ある地域社会の実現に寄与する。	起業・創業支援事業(セミナー、イベント)、商店街等へのアドバイザー派遣事業、世田谷ブランドの新たな発信事業、地域産業の交流促進事業、環境認証活用促進事業、勤労者福祉事業 等
財団法人 世田谷区保健センター (保健医療担当課)	昭和51年 10月	4億円	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の財団	健康審査、健康相談・指導・教育等により、疾病予防の強化、健康の推進、医療水準の向上、公衆衛生思想の高揚を図り、住民福祉の向上に寄与する。	保健センター・総合福祉センターの維持管理運営、がん検診、健康増進事業、機能訓練事業、保険診療による検査事業、住宅改造アドバイザー派遣、介護予防教室、介護保険事業 等
財団法人 世田谷トラストまちづくり (都市計画課)	平成18年 4月	5億円	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の財団	自然環境や歴史的・文化的環境を保全した美しい風景のあるまちの実現、安全に安心して活き活きと住み続けられる共生のまちの創出、居住環境を魅力的に守り育む活動とコミュニティの形成に寄与する。	自然環境や樹林地の保全、トラスト運動の普及啓発、トラストボランティアの育成、まちづくりコーディネーター養成事業、区営住宅等管理、せたがやの家事業、駐車場事業、住まいづくりに関する相談機能の充実 等
財団法人 世田谷区スポーツ振興財団 (スポーツ振興課)	平成11年 2月	5億円	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の財団	区民がスポーツ・レクリエーション活動を通じて、心身ともに健康で豊かな生活を送ることができる生涯スポーツ社会の形成に寄与する。	総合運動場・二子玉川緑地広場・温水プール等の維持管理運営、スポーツ・レクリエーション事業。普及啓発事業、団体育成事業

外郭団体概要一覧

※人員については平成21年7月1日現在

人員・財政状況

団体名 (区所管課)	役員 (人)	評議員会(人) (構成)	常勤職員数 (人)	平成20年度決算 (千円)				
				団体当期支出額 (株式会社は売上高)	区からの収入・割合 (株式会社は経常利益)	補助金 (株式会社は総資本経常利益率)	委託料 (株式会社は自己資本比率)	
社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会 (地域福祉課)	28 理事25 監事3	63 (区民58、各種団体代表5)	計	68	1,561,877	58.9%	587,649	332,317
			固有	58				
社団法人 世田谷区シルバー人材センター (工業・雇用促進課)	25 理事23 監事2	/	計	12	1,344,402	53.8%	111,998	610,938
			固有	11				
世田谷区土地開発公社 (用地課)	11 理事9 監事2	10 (区議5、学経5)	区職員が兼職		9,435,396	0.025%	2,361	/
			OB	5				
多摩川緑地広場管理公社 (公園緑地課)	9 理事7 監事2	/	計	3	79,208	98.8%	2,361	世田谷区 33,307 大田区
			固有	1				
社会福祉法人 世田谷区社会福祉事業団 (高齢福祉課)	13 理事11 監事2	25 (区議6、学経3、各種団体代表12、三師会4)	計	235	3,603,138	26.0%	319,085	44,964
			固有	224				
株式会社 世田谷サービス公社 (政策企画課)	9 取締役7 監査役2	/	計	36	3,548,637	180,360	5%	90%
			固有	32				
株式会社 エフエム世田谷 (広報広聴課)	6 取締役4 監査役2	/	計	5	161,819	5,748	5%	93%
			固有	5				
株式会社 世田谷川場ふるさと公社 (区民健康村・ふるさと交流課)	10 取締役8 監査役2	/	計	29	618,032	21,409	10%	70%
			固有	29				
財団法人 せたがや文化財団 (文化・国際課)	19 理事17 監事2	22 (区議6、学経13、区民3)	計	53	2,420,548	74.3%	1,316,696	481,171
			固有	36				
財団法人 世田谷区産業振興公社 (商業課)	14 理事12 監事2	12 (区議4、各種団体3、産業界3、組合1、区職員1)	計	20	642,161	69.9%	445,245	3,696
			固有	5				
財団法人 世田谷区保健センター (保健医療担当課)	15 理事13 監事2	19 (区議5、学経3、区民1、産業界2、三師会5、区職員3)	計	79	1,642,842	82.4%	200,189	1,154,178
			固有	50				
財団法人 世田谷トラストまちづくり (都市計画課)	18 理事16 監事2	17 (区議6、学経4、区民5、各種団体代表2)	計	27	3,157,429	26.2%	249,006	578,857
			固有	17				
財団法人 世田谷区スポーツ振興財団 (スポーツ振興課)	17 理事15 監事2	19 (区議6、学経5、各種団体代表8)	計	18	1,322,165	75.7%	272,463	728,384
			固有	13				